

2019年度 【西播磨】ブロック活動報告

ブロック代表理事氏名（ 荒尾 和美 ）

■活動目標

1. 企画した研修会の学びから訪問看護の質の向上を図る。
2. 看-看連携を通し、訪問看護の役割を積極的に伝える。

■活動内容

1. 定例連絡会（管理者・役員会）

回	開催年月日	主な討議事項	出席者数
1	2019年7月13日	2019年度総会 今年度の目標の周知と研修会について	13名
2	2019年9月20日	12月7日ブロック研修会について	12名
3	2020年2月9日	次年度の活動について	11名

2. 総会

日時	場所	報告・審議事項	参加者数
2019年7月6日	書面会議	平成30年度活動報告・2019年度活動案	12名

3. 研修会

1) ブロック独自研修

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
発達障害の方とのかかわり方	2019年12月7日	相生健康福祉会館	山内大輔	15名
事業所自己評価について	2020年2月9日	宍粟防災センター	並河直子	15名

2) その他研修会

研修会名	開催年月日	場所	講師	参加者数
地域看護研修会	2019年7月18日	公立宍粟総合病院	城内美紀	55名
看取りの研修会	2019年9月21日	宍粟市役所	徳永進	100名

4. 交流会

開催年月日	場所	内容	参加者数
2020年2月9日	ダイニング老松	管理者が日頃抱えている悩みなどを相談	11名

5. 地域の関連機関との連携及び会議等の出席に関する事項

会議名	開催年月日	場所	出席者氏名
医療と介護の連携会議	2019年10月26日	公立宍粟総合病院講堂	医師会長・団体代表・行政
医療と介護の連携会議	2020年3月4日	公立宍粟総合病院講堂	医師会長・団体代表・行政

6. その他の報告内容 なし

■活動の評価

1. 看取りの研修会では医療職・介護職だけでなく市民の参加も多く、地域での看取りを考える機会となった。
2. 交流会では管理者の抱える悩みについて共有することができた。また、管理者研修では改めて管理者の役割について認識し、モチベーションの向上に繋がった。